



シルバー阿南

No.64



理事長あいさつ（定時総会より）

令和2年度定時総会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、「公益社団法人阿南市シルバー人材センター」の定時総会を開催致しましたところ、ご多用にも拘りませずご出席をいただき、また、コロナ禍の中ではございますが、開催できますことに厚くお礼を申し上げます。

本会は、定時総会でありますので議事に先立ちまして、事業の振興に積極的にご協力いただきましたお客様に感謝状の贈呈を、また、会員として継続10年以上在籍され、その間、事業活動において業績顕著であった方、並びに、安全スロージャーガンで優れた作品制作者の方を表彰させていただくこととしております。

さて、昨今の状況についてであります。新型コロナウイルスの地球規模での感染拡大によりまして、国内においても緊急事態宣言が発令され、重々しい自粛ムードのもとで令和2年度がスタート致しました。

コロナウイルスの影響が民間事業では観光、飲食業を中心に表れており、公共事業においても施設の休館等による管理業務の悪化、また、夏祭りや各種イベントの中止などによる関連業務の低迷が懸念されるところであります。

現在は、緊急事態宣言は解除され、日常生活が戻りつつありますが、今後、新型コロナウイルスに対応した新しい様式での社会生活が求められていくなかで、シルバー事業もこの生活様式の変化に的確に対応し、実績の推移を注視しながら人手不足分野を中心に就業開拓に努めて参りたいと考えております。

我が国では少子高齢化が進展し、総人口は令和2年6月1日現在、約1億2千5百万人でありまして、長期の人口減少過程に入っており、高齢者の労働力としての拡大が強く求められ、当センターに対する地域社会の期待はなお一層大きなものとなっております。

こうした状況下において、センターが抱える課題に適正に対応するため、将来的な展望に立って令和元年度から5年間の「第2次中期計画」を策定し、1年が経過しております。

中期計画では「会員の増強」を重点目標として掲げております。しかしながら近年は退会者数が入会者数を上回る状況が続いておりましたが、一人一会員による「入会声掛け運動」を展開し、入会時の会費割引等、思い切った対策に取り組んだ結果、4年ぶりに会員の増加とすることが出来ました。

次に、令和元年度の事業実績についてでございますが、請負・委任事業につきましては受注件数が4千175件、契約金額は3億364万円・約37万円の増となりました。一方、派遣事業につきましては契約金額が2千865万円、前年度比で約29万円の増となっております。請負事業と合わせた全体の契約金額は、会員皆様方の献身的な協力によりまして、3年連続で増額とすることが出来ました。本当にありがとうございます。

今後におきましても、安全で適正な就業の推進に努めると共に、普及啓発活動を積極的に推進しながら、会員数及び事業実績の拡大と「生涯現役社会」の実現に向けて、さらに「魅力あるセンター」をめざし、役員一丸となって努力してまいります。

結びになりましたが、本日ご出席の皆様方のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。ご挨拶と致します。

理事長 河井敏之

令和2年度理事・監事

- | | |
|------|----------|
| 理事長 | 河井敏之 |
| 副理事長 | 原 務 |
| 常務理事 | 川田 実 |
| 理事 | 浅川 義宣 |
| | 阿部 里司 |
| | 井坂 稔 |
| | 大津 行春 |
| | 日下 博文 |
| | 幸木 玲子 |
| | 是松 司 |
| | 佐野 泰弘(新) |
| | 豊田 弘之 |
| | 中川 清美 |
| | 中西 康富 |
| | 西尾 和洋(新) |
| | 三輪 八重子 |
| 監事 | 金久 博(新) |
| | 吉積 祐介 |





お祝いのことば

徳島県知事 飯泉嘉門

公益社団法人阿南市シルバー人材センターの令和2年度定時総会が開催されますことを心からお慶び申し上げますとともに、多年にわたるご功績により、「感謝状」「表彰状」の栄に浴された皆様には、心からお祝い申し上げます。貴センターにおかれては、昭和61年の設立以来、30年以上の長きにわたり、高齢者の方々の雇用の安定や技能・技術の習得、ボランティア活動などに取り組み、活力ある地域社会づくりに多大なるご貢献を賜っております。

これもひとえに、河井理事長はじめ、歴代理事長、役員、会員の皆様の弛まぬご尽力の賜であり、深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

さて、我が国の平均寿命は「世界トップクラス」を誇る一方、国難である「人口減少」の進行により、様々な分野で人手不足が生じており、シニアの皆様には、長年培われた知識や経験を活かされ、持続可能な地域社会を形成する「担い手」として活躍いただくことが、期待されております。

とりわけ、ここ徳島県は、総務省発表の人口推計（令和元年10月1日現在）によると、総人口に占める65歳以上の割合、いわゆる高齢化率が「33.6%」と、全国平均（28.4%）を大きく上回る「全国第5位」に位置する「長寿先進県」であります。

こうした中、シニアの皆様の就業機会の確保と社会参画を促し、地域の活性化につなげるシルバー人材センターの役割は、ますます大きくなってまいります。

県では、人生100年時代を見据え、シニアの皆様が多様な形で地域を支える、徳島県版「介護助手」制度や「保育助手」制度を通じて、「生きがいと活躍の場」を創出するなど、「徳島ならではの」取組みを強力に展開しております。

今後とも、シルバー人材センターをはじめ関係機関の皆様と連携・協力しながら、シニアの皆様が「生涯現役」として活躍できる「ダイバーシティ徳島」の実現に向け、積極的に取り組んでまいりますので、皆様には、なお一層のお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、公益社団法人阿南市シルバー人材センターの更なるご発展と会員の皆様のご健康・ご活躍を心よりご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。



祝辞

阿南市長 表原立磨

この度、公益社団法人阿南市シルバー人材センター「令和2年度定時総会」が開催されますことを心からお祝い申し上げます。

貴センターは、高齢者の方々がその豊かな知識と経験を、就業の場を通じて生かすことにより、地域社会に還元し、同時に自らの健康と生きがいづくりにより役立てていただくことを目的として、昭和61年に設立されました。以来、幾多の課題を乗り越え、年を重ねることに充実し、活力のある地域社会づくりの実現に向け、大きく貢献してこられました。

これもひとえに、河井理事長様をはじめ、会員の皆様方、関係者の皆様方のご尽力の賜物と深く敬意を表する次第でございます。

さて、総務省の人口推計によりますと、我が国の総人口に占める高齢者人口の割合は、1950年以降一貫して上昇が続いており、この割合は今後も上昇していくことが想定されております。

阿南市でも、高齢化率は3割を超えており、今後も増加し、2045年には、およそ10人に4人が高齢者の時代になるといわれております。

こうした中、高齢者の就労・社会参加を促進し、労働力不足の解消と生涯現役社会の牽引役としての貴センターの役割はますます重要となっており、地域社会から、これまで以上に大きな期待が寄せられております。

本市といえども、「住み慣れた地域で支え合い、すべての人がいきいきと輝き暮らし続けられる、あたたかい地域社会の実現」を基本理念として、高齢者対策をはじめ、各種施策に積極的に取り組んでまいりますので、皆様方には、今後、更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、公益社団法人阿南市シルバー人材センターの、地域の高齢者の生きがいの場としての更なるご発展と、会員の皆様方のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。私からのお祝いの言葉とさせていただきます。



お祝いのことば

阿南市議会議長 林 孝一

この度は、公益社団法人阿南市シルバー人材センター令和2年度定時総会の開催、誠におめでとうございます。

貴センターにおかれましては、日頃から「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、会員の皆様の豊かな経験や知識を活かし、高齢者の生きがいづくりと地域社会の活性化に多大なる貢献をいただいていることに心から感謝申し上げます。

さて、少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められています。このような中、活力ある高齢化社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっております。

市議会といたしましても、健康で働く意欲のある高齢者の皆様、地域社会の担い手となって活躍いただき、さらに日々の生活をいきいきと楽しんでいただけるような社会となるよう努力してまいりたいと考えております。

しかしながら、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、今までは生活が一変し、様々なことが自粛、制限されております。特に高齢者の方は感染すると重症化するリスクが高いことが報告されておりますので、会員の皆様をはじめ関係者の皆様には、なにとぞ日々の健康管理に加えて、就業後や外出後の手洗い、うがい、そしてマスクの着用など「新しい生活様式」を心がけていただくとともに、感染症の一日も早い終息を願うばかりでございます。

また暑さも日ごとに厳しくなっておりますので、熱中症対策も十分行っていただき、お体に気を付けて元気にお過ごしいただきたいと思います。

結びにあたり、阿南市シルバー人材センターの運営にご尽力を賜っております関係各位に深く感謝と敬意を表しますとともに、貴センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健康・ご活躍を心よりご祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

定時総会開催 (令和2年6月18日)

◇感謝状並びに表彰状贈呈◇

感謝状 (お客様)

- ・じょう旅館 様
- ・田村直樹 様
- ・株式会社徳信 様

表彰状 (会員)

- ・井内政宏 様
- ・杉本喜代志 様
- ・田村節子 様
- ・西野昌子 様
- ・三宅明美 様
- ・森本文雄 様
- ・芳川清子 様

◇令和2年度 安全スローガン◇ (会員の応募作品)

- 【優秀作】『ちょっとした目配り気配り 事故はなし』 岩川政好 様
- 【入選作】『夕暮れに 急ぐ心が 事故のもと』 前橋和子 様
- 【入選作】『忘れずに 慣れた作業も 確認を』 有吉悦子 様



事業報告 (令和元年度)

1 会員年齢状況

	平均年齢	最高年齢
男性	71.7	88
女性	72.4	93
全体	72.0	—

2 在会期間別会員数

	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 8年未満	8年以上 10年未満	10年以上	合計
男性	87	44	68	78	39	39	158	513
女性	72	28	40	45	32	21	100	338
合計	159	72	108	123	71	60	258	851

3 事業実績 (請負・派遣)

受注件数 (件)			就業延人員 (人日)			契約金額 (円)		
請負	派遣	合計	請負	派遣	合計	請負	派遣	合計
4,175	35	4,210	59,466	5,210	64,676	303,644,494	28,653,516	332,298,010

事務局だより

全国シルバー人材センター事業協会表彰

・安全就業優秀・優良シルバー人材センター (優良賞)

会員一人一人が安全就業に取り組んでいただいた結果、事故件数が減少し、この度、安全就業の優良センターとして表彰されました。

徳島県シルバー人材センター連合会表彰

・安全就業優良シルバー人材センター (優良賞)

安全就業活動について会員ならびに役職員が積極的に取り組み、事業の発展に多大な貢献をされたセンターに対して表彰されました。

・会員表彰 露本三郎様

多年にわたりシルバー人材センター事業の発展と地域福祉活動に多大な貢献をされた会員に対して贈呈されました。

■新型コロナウイルス感染症の拡大防止について

*会員の皆様に対して励行していただきたいこと

- ① ・検温：風邪の症状や体温が37.5度以上(朝、夜2回)ないか
・強いだるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がないか
- ② ①の症状があったら医療機関を受診するとともにセンターへの連絡
- ③ 狭いスペースに多くの人々が集まる場所には行かない

■熱中症対策について

*夏季は、屋外作業のみならず、屋内でも**熱中症**になるリスクが高くなる季節です。こまめな水分補給と休憩を心掛けましょう。



防護ネット 貸出し中!

毎年、機械除草の際に小石が飛散する事故が後を絶ちません。事務局では、石はね防止対策として『防護ネット』を購入して、会員の皆様に貸出(無料)しをしています。是非ご活用ください。



『一人一会員の入会声掛け運動』

~会員一人ひとりが友人・知人などに声掛けをして、シルバーの輪を広げよう~

年度途中に入会される方の会費は減額されます

- ・10月~12月に入会する方 1,500円
- ・翌年1月~3月に入会する方 1,000円

※夫婦割も同時に適用されますので、ご夫婦での入会をお待ちしております



佐野 会員増強推進員

会員数は毎年減少傾向でありましたが、4年ぶりに会員増を達成することができました。社会・経済状況の変化で60歳定年後も現役並みの収入を望む方が多く、会員の増強を取り巻く環境は厳しいものがあります。しかし、シルバーは低料金で素早くお客様の要望に対応するというボランティア的な要素もあり、笑顔で感謝されますと「やりがい」を感じることができる素晴らしい点をPRして「会員増強」に取り組んで参ります。

≡ 会員数 ≡

(令和2年6月末日現在)

756人

- ・男 460人
- ・女 296人

入会で生きがい見つける 笑顔のシルバー!

◇入会説明会：毎月第1・3火曜日、午後2時より

◇入会受付：毎月第4火曜日、午後1時15分より

※会場はいずれも当センター会議室です

